



平成 19 年 8 月 8 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株式会社 S J ホールディングス
代表取締役会長兼社長 李 堅
(JASDAQ: 2315)
問 合 せ 先 :
取締役経営・管理本部長 木村 裕
Tel 03-5781-7311 (代表)

SJ ホールディングスの中国子会社、北京オリンピック公式パートナー 中国銀行のカード決済端末のサプライヤーに選定される

日本と中国で IT 関連事業を展開する株式会社 S J ホールディングスの中国連結子会社である福建聯迪商用設備有限公司（本社：中国福建省、董事長：琴井啓文、略称 LDCE）が、北京オリンピック公式パートナーである中国銀行（本社：中国北京、行長（頭取）：李礼輝）の北京オリンピックのチケット購入時のカード決済端末のサプライヤーに選定されましたのでお知らせいたします。

今回、中国銀行に選定された企業は 2 社で、もう 1 社は電子決済システムで世界的に有名な米国のメーカーであり、LDCE は中国国内企業における唯一の入選企業となります。

オリンピックは全世界で極めて著名なイベントであり、SJ グループの一員である LDCE が多くの企業の中から、そのカード決済端末サプライヤーに選定されたことは、非常に光栄なことと受け止めております。

LDCE は、中国国内で最初にインターネット POS、無線 POS を販売し、POS 関連の技術特許を 26 件保有する中国金融 POS の第 1 ブランドであり、アジア・太平洋においてはじめて PED (PIN Entry Device) や PCI (Payment Card Industry) セキュリティといった VISA 関連の規格及び基準の認可を受けたメーカーであるという実績はございましたが、今回の選定は、その電子決済分野における品質、技術力、サービス追求の努力が改めて認められたことを意味しており、LDCE の知名度とブランド力の向上にプラスの影響を与え、今後の事業展開の追い風となるものと考えております。

オリンピックの期間中、中国全土にまたがるネットワーク上に分布している LDCE ブランドの決済端末は、オリンピックの入場券のカード決済の、安全で、迅速で、安定した稼動を保証し、LDCE の優れた技術力と高い品質、サービス体制を証明していく所存です。

※なお、中国銀行本店における今回のサプライヤー選定を受け、中国銀行の中国国内の 32 の各主要支店はそれぞれに 2 社のサプライヤーのうち 1 社を採用しますが、現在、すでに 3 分の 2 以上の支店が LDCE を選んでいます。

※今回 LDCE が中国銀行に供給するカード決済システムは、UNIMARS 統合プラットフォームに基づく EPT-56 シリーズとなります。昨年、LDCE で研究開発した UNIMARS 統合プラットフォームは、ハードウェア、基本ソフト、応用アプリケーション実行コードを統一することにより、中国の電子決済の高セキュリティ化、高コストパフォーマンス化を推進いたします。

●福建聯迪商用設備有限公司の概要

所在地 : 中国福建省福州市鼓楼区 89 号福州軟件園一区 23 号楼
TEL : +86 (591) 8807-7088 (代表)
FAX : +86 (591) 8807-7477
代表者 : 董事長 琴井 啓文
 総経理 蔡 智康
設立 : 2005 年 12 月
資本金 : 1 億人民元 (約 15 億円)
従業員数 : 447 名 (2007 年 6 月 30 日時点)
グループ出資比率 : 51%

以 上